

「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」における運賃割引について

1 プロジェクトの概要

バス利用を促進するため、県内全域のバス事業者、静岡県及び県内全市町等で実行委員会を編成し、県内の全小学生を対象に、2日間のバス無料デー「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」を実施する。

2 運賃割引に係る協議内容

静岡市自主運行バスのうち、一般乗合旅客自動車運送事業で協議運賃による路線について、プロジェクト当日に次のとおり運賃を割引してよいか、本会に諮る。

割引内容	小学生の運賃の全額を割引き、0 円(無料)とする
割引対象者	静岡県内の全小学生 524 校 約 178,000 名(R5 県学校名簿に基づく) (国公立・私立小学校、特別支援学校含む)
割引適用日	令和6年 12 月7日(土)から令和6年 12 月8日(日)まで
割引適用方法	リーフレットを乗務員に提示 ※リーフレットは 11 月中旬頃、実行委員会から小学校を通して各家庭に配布予定

なお、割引対象路線は次の 3 路線 4 系統とする。

対象路線	両河内線穴原系統	駿府浪漫バス	由比・蒲原病院線(上り・下り)
運行区間 (割引区間)	但沼車庫～小河内～穴原車庫前	静岡駅前～臨済寺前～静岡駅前(土日祝ルート)	上り: 由比駅～蒲原駅～蒲原病院※県道 370 号經由 下り: 蒲原病院～蒲原駅～由比駅※県道 396 号經由
土日便数	6 便	13 便	4 便
車両	大型バス	小型バス	小型バス
運賃の種別	道路運送法第9条第4項に基づく協議運賃		
事業の種別 運行態様	道路運送法第3条1(イ)に掲げる一般乗合旅客自動車運送事業(路線定期運行)		
運送事業者	しずてつジャストライン(株) ※静岡市からの運行委託による	しずてつジャストライン(株) ※静岡市からの運行委託による	信興バス(株) ※静岡市からの運行委託による
路線図			

【参考】 事前の意見聴取結果

本会に先立ち、静岡市ホームページ等で市民、利用者、利害関係者等に「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」における運賃割引について意見を募集した結果、8件の意見が寄せられた。（意見募集期間：R6.7.8～R6.7.25）

No	寄せられた意見	意見に対する運行者（市）の考え
1	放課後等デイサービスで障害者の支援の仕事をしているが、保護者からバスの練習をしてほしいと希望があり、昨年の無料期間にイベントを計画して利用した。利用者の中には手帳を持っていない方もいるのでありがたい。今年も実施してほしい。	プロジェクトにご賛同いただきありがとうございます。実施の際の参考とさせていただきます。
2	告知周知をよく行い、多くの子どもたちが楽しめるよう、沿線の住民と協力して成功させてほしい。	
3	プロジェクト自体を実施しなくてよい。人手不足、燃料費高騰の影響でバス運賃が値上がりして、多くの人に影響が出ているが、小学生だけ無料にしたイベントを実施しても利用促進の効果は得られないと思う。	将来のバス利用者への普及啓発の意義は小さくないものと考えるため、今回は予定どおり運賃割引を実施する意向です。貴重なご意見ありがとうございます。
4	小学生だけ2日間バスを無料にしても、バス利用の増加は見込めないと考える。 なお、静岡市は人口もバス利用者も少ないのにバス路線が充実し、料金も安い印象があるが、数年後には、首都圏のように運転士不足により利用者が多い路線でも運休することが懸念される。また、小学生の親世代は、バスは自転車や自家用車に比べてコストが高いという意識が根付いていると感じるため、親世代の意識醸成が必要。加えて、学校側も自転車通学ではなくバス通学を推奨していく必要がある。バス通学は、通学中も勉学の時間にあてられるメリットがあり、学力向上効果が期待できる。さらに、公共交通機関利用と交通費支払いへの抵抗感をなくすることが第一義的であり、IC 化促進もその手段として考えられる。バスに乗った方が快適に移動できる、バスに乗ったら得をするという意識醸成が必要。	
5	なぜ小学生だけが対象なのか、市民に分かりやすく説明してほしい。	将来を担う小学生にバス利用の経験を積んでもらい、バスを有力な移動手段の一つとして認識してもらうことにより将来のバス利用者の増加に繋げることを本事業の目的としているため、今回は小学生を対象に運賃割引を実施する意向です。貴重なご意見ありがとうございます。
6	近年の助成関連は、子育て世帯や子どもばかりが対象で、子どもを持たない家庭や独身者には恩恵が少なく、対象者が偏っていると感じる。交通機関を本当に必要としている層は、車を持たない方や免許返納者だが、なぜ小学生をプロジェクトの対象とするのか、根拠が分からない。子どもの自発的な考えの育成というより、子どもを持つ親が得をするだけのプロジェクトになっていると考える。	
7	バスに限らず公共交通離れが進むなかで、バスに触れる機会を創出する意味では良い取り組みだと思う。しかし、小学生だけでバス利用するとは考えにくく、親子で行動する人が多いと思われるため、同乗する保護者の運賃も一定度の割引が必要と考える。 少ない便数など、利便性が低いというデメリットを打破するメリットがないと、行動変容は起こらない。自家用車で移動し駐車場代を支払った方が便利で安いと考えられたら、大人の判断でバス利用されなくなってしまう。利用促進、バスを知ってもらうことを目的とした取り組み自体は良いことだと思うので、大人に対しても何かしらのメリットがあると、より良い取り組みになると感じた。	
8	特定日の実施ではなく、無料乗車券（記名などで不正防止したもの）を 1 人当たり 2 枚配布し、冬休みなどに自ら選んだ日に乗り放題にできる方が、利用しやすいと思う。	静岡県内全体で同一内容で予定しているため、特定日で運賃割引を実施の意向です。ご意見は今後の参考とします。

※運賃割引に関連しない意見についても記載している。